

関係各位

社会福祉法人富山県社会福祉協議会

富山県福祉カレッジ

学長 大橋 謙 策

(公 印 略)

令和6年度 地域災害対応力強化研修の開催について

日頃から、本会の事業推進に格別のご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、時期、場所、内容を問わず突発的に発生する各種災害等に備え、平常時より地域・専門職・職能団体・行政等として予め何を備え、関係者がいかに各々の役割を認識し連携しておくべきか整理する必要がある、災害時にも対応できる持続可能な地域づくりを目指すために、標記研修を別紙要項により実施することとしました。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮に存じますが、本研修会の参加について格段のご配慮を賜りたく、よろしく願いいたします。

(事務担当) 富山県社会福祉協議会
富山県福祉カレッジ 教務課 佐野
〒930-0094 富山市安住町5番21号
TEL:076-432-6513 FAX:076-432-6516
E-mail: y-sano@wel.pref.toyama.jp

令和6年度 地域災害対応力強化研修 実施要項

～ 地域で活動する法人・事業所や専門職の役割と責務について考える ～

1 目 的

時期、場所、内容を問わず突発的に発生する各種災害等に備え、平常時より地域・専門職・職能団体・行政等として予め何を備え、関係者がいかに各々の役割を認識し連携しておくべきかを整理する必要があります。

本研修では、災害時にも対応できる持続可能な地域づくりを目指すために、また災害発生時に迅速な対応ができるために、関係者・機関がとるべき行動や備え等について、能登半島地震の経験から見えた課題や気づきを共有して考える機会とします。

キーワード： 災害 SW、行政と福祉専門職等の連携、発災に備えて出来ること、BCP、BCM
リスクマネジメント、連携と地域づくり、地域における公益的な取り組み 等

2 主 催 社会福祉法人富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ

3 共 催 富山県社会福祉法人経営者協議会

4 後 援（予定）

富山県地域包括・在宅介護支援センター協議会、富山県老人福祉施設協議会、
富山県知的障害者福祉協会、(公社)富山県精神保健福祉協会、(一社)富山県介護支援専門員協会、
富山県相談支援専門員協会、(一社)富山県社会福祉士会、(一社)富山県介護福祉士会、
富山県精神保健福祉士協会、富山県医療ソーシャルワーカー協会、富山県民生委員児童委員協議会

5 日 時 令和6年10月23日(水) 13時15分～16時45分

6 定 員 50名程度

7 会 場 パレブラン高志会館 2階 嘉月の間
富山市千歳町1-3-1 TEL:076-441-2255

8 参加対象

市町村社協、県・市町村行政(福祉・防災担当課)、DWAT登録者、社会福祉法人役職員、
民生委員児童委員、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、相談支援事業所、各種関係機関 等

9 参 加 費 4,000円

10 申込方法等 別紙申込書に必要事項を記載のうえ、令和6年9月20日(金)までにFAX
または郵送にてお申込みください。

11 参加決定 令和6年9月30日(月)までに、参加決定通知を発送いたします。

12 プログラム

時間	内容	講師等
12:45	受付	
13:15	開会・オリエンテーション	
13:20 (145分) 報告 15分ずつ 途中休憩 (15分)	<p>【シンポジウム】</p> <p>「能登半島地震に学ぶ ～災害時におけるソーシャルワーク支援のあり方を考える～」</p> <p>シンポジスト</p> <p>① 富山市民生委員児童委員協議会 会長 山村 敏博 氏 ※ 地域の見守り、民生委員児童委員の役割</p> <p>② (福)氷見市社会福祉協議会 事務局次長 山崎 伸行 氏 ※ 生活支援、地域の支え合い、 災害ボランティア・支えあいセンターの取り組み</p> <p>③ (福)戸出福祉会 特別養護老人ホームだいご苑 施設長 野村 幸伸 氏 ※ DWAT、BCP、平時からの取り組み、 施設として地域で果たすべき役割と備え</p> <p>④ (公社)日本社会福祉士会 副会長(災害支援担当理事) (一社)富山県社会福祉士会 理事 岡本 達也 氏 ※ 被災者支援、SWとしての支援活動</p> <p>⑤ (公社)日本医療ソーシャルワーカー協会 珠洲市災害支援現地責任者 福井 康江 氏 ※ これまでの被災者支援活動の振り返り (東日本大震災、能登半島地震の経験から) 災害時特有のソーシャルワーク支援</p> <p>コーディネーター: 富山県福祉カレッジ学長 大橋 謙策</p>	<p>本シンポジウムでは、能登半島地震における各々の分野での活動報告を基に、災害時の福祉支援のあり方、災害発生に備えた平常時からの取組の現状や課題、今後必要な手立て等について考える</p> <p>「キーワード」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門職の機能と役割 ・連携とネットワーク ・地域づくり <p>各シンポジストの報告を受け、コーディネーターからコメント、ディスカッション</p>
15:45	休憩 (15分)	
16:00 (45分)	<p>【総括講義】</p> <p>「災害時におけるソーシャルワーク支援の必要性」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支援を必要とする対象層と災害で想定されるリスク ・ ステージ毎の生活支援課題とそれに対応するSW機能 ・ 災害等に備えた地域、法人としてのリスクマネジメント 	<p>富山県福祉カレッジ 学長 大橋 謙策</p>
16:45	閉会	

13 その他

- ・ 新型コロナウイルス感染症等の拡大状況や天候等により、内容が変更・中止となる場合があります。

中止等する場合は、富山県社会福祉協議会のホームページに掲載します。

<https://www.toyama-shakyo.or.jp/tfcollege/>

- ・ 研修会場では定期的な換気を行うため、体温調節可能な衣類をご準備ください。
- ・ 発熱や咳、風邪症状がある方は参加をご遠慮ください。
- ・ 受講当日、氏名、所属及び職名を記載した名簿を配布します。

14 問合せ先

富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ教務課（佐野）

〒930-0094 富山県富山市安住町 5-21 富山県総合福祉会館2階

TEL:076-432-6513 FAX:076-432-6516

Eメール: y-sano@wel.pref.toyama.jp

(別紙)

富山県福祉カレッジ学長 あて
富山市安住町5番21号 富山県総合福祉会館内
F A X 076-432-6516

(F A X される場合、添書は不要です)

令和6年度 地域災害対応力強化研修 参加申込書

法人・団体名称 _____

事業所名称 _____

住 所 _____

〒 _____

☎ _____ FAX _____

担当者名 _____

役 職 名	(ふりがな) 氏 名	備 考

【申込締切日：9月20日(金)】